



# かしのっ子

令和7年度  
学校だより 第9号  
都城市立菴子野小学校  
令和7年12月 1日  
文責：校長 溝口 常彦

## ★未来へつなぐふるさとの舞！～庄内ふるさと祭りで輝いた子どもたち～★

11月2日（日）に開催された『庄内ふるさと祭り』は、子どもたちの情熱と誇りに満ちたステージとなりました。オープニングを飾ったのは、庄内中学校吹奏楽部の皆さんによる躍動感あふれる演奏です。

### 【千草奴踊り】

次に披露されたのは、菴子野小校区の千草地に伝わる伝統芸能『千草奴踊り』です。華やかで可愛らしい着物に身を包んだ子どもたちは、この日のために2週間に1回の公民館での練習を積み重ねてきました。地元の方々による生演奏のもと、凛とした表情で、上体を起こしたまま手足を使い踊る奴踊りの特徴をしっかりと表現し、伝統の舞を披露してくれました。



### 【今屋俵踊り：「今屋俵踊り保存会」と共演】

さらに、力強いかけ声とともに登場したのは、子どもたちによる『今屋俵踊り』です。運動会でも披露したこの踊りを、今回は『今屋俵踊り保存会』の皆さんと一緒に、息を合わせて踊りました。俵を担ぎ、持ち上げ、会場に向けて勢いよく放つダイナミックな動きは、豊作を願う人々の喜びを表しているかのようです。保存会の方々が加わることで、踊りは一層華やかで迫力あるものとなり、地域の伝統をしっかりと受け継ぐ子どもたちの姿がまぶしく輝いていました。

## ★シェフ直伝！味覚のフシギを大発見!!★

4年生を対象に、福元洋食店の福元シェフを講師にお招きし、食の奥深さを学ぶ『味覚の授業』が行われました。黒いコックコート姿のシェフは、黒板に「五味」と書き出し、味を感じる仕組みについて熱心に説明してくださいました。

### 【舌の上で体験 「甘・塩・酸・苦・うま」の五味】

授業では、実際に調味料をティスティングしながら、味の基本である『五味（ごみ）』の確認をしました。小さなカップに分けられた砂糖、塩、お酢などを、子どもたちはスプーンで真剣に口に含みます。「甘い！」、「すっぱい！」と、舌の上で広がる味の感覚を、友だちと確認していました。そして、5つ目の味の正体は『うま味』。細く切られた昆布を味わい、「これまでの味と全然違う！」、「深い味だ。」と、日本独自の特別な味に感動の声を上げました。授業の最後には、全員で記念撮影。子どもたちはシェフからいただいた特別な帽子をかぶり、今日の学びを最高の笑顔で締めくくりました。



### ★ 11月2日(日)「かしのっ子米」完売 ★

5年生が今年JA青年部と地域の方の協力で育てた『かしのっ子米』の販売がありました。

**3kgずつ袋詰め準備  
→50袋 完売でした！**

購入していただき、  
ありがとうございました



## ★12～1月の主な行事★

★ 感染症対応等の事情により、変更等が生じる場合があります。

25日（月）	みやざき小中学習状況調査：4年
26日（水）	読み聞かせボランティア
28日（金）	参観日（3～4校時） いのちの教育授業（3・4年生） ↑講師：動物愛護センター
<b>12/1日(月)</b>	<b>命の大切さを考える日</b>
1日（月）	すこやかアンケート週間～5日
2日（火）	くれよん号来校←地区の方も貸出できます
2日（火）	プレゼンコンテスト校内予選5・6年
2日（火）	学校運営協議会④
3日（水）	全学年3時間 給食後下校12:10
5日（水）	避難訓練【火災 3校時】
6日（土）	県PTA研究大会【MJホール】
8日（月）	教育相談週間～12日
8日（月）	全校4時間 昼休み後下校13:25
15日（月）	大掃除週間～19日
24日（水）	2学期終業式【1校時】

**11月**

**12月**

1/7日（水）	3学期始業式
7日（水）	すこやかアンケート～9日
9日（金）	くれよん号来校←地区の方も貸出できます
<b>13日（火）</b>	<b>命の大切さを考える日</b>
13日（火）	教育相談週間～16日
14日（水）	第4回庄内地区小中一貫教育研修会 →全校4時間授業、給食後下校
15日（木）	CRT学力検査【国語】
16日（金）	CRT学力検査【算数】
20日（火）	なわとび練習開始
27日（火）	クラブ活動見学【3年生】

**1月**

**1月**

# 11~12月

# 菫子野小学校ホームページより

毎日、かしのっ子の学習や生活の様子を菫子野小ホームページに掲載しています。  
スマホのカメラ機能からQRコードを読み取り、子どもたちの活動をご覧ください。  
★☆菫子野小学校HPアドレス☆★ → <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1315/>

【菫子野小HP】



## 11月7日(金) 最高の舞台で躍動！～6年生都城市陸上教室レポート～

11月4日(火)、都城市内の6年生が一堂に会し、今年初めてとなる「都城市陸上教室」が、2027年宮崎国スポのメイン会場となる山之口陸上競技場 (KUROKIRI STADIUM) で開催されました。午前中は陸上競技が行われ、特選種目の100m走や400mリレー、そして一般走80mに参加しました。トラックを駆け抜ける子どもたちの姿は、まさに真剣そのもの。バトンをしっかりと握り、前を向いて懸命に走る姿からは、目標に向かってひたむきに頑張る6年生のエネルギーが伝わってきました。また、リレーでは、仲間と心を一つにしてバトンをつなぐ姿も見られ、チームワークの大切さも学べたようです。



## 11月11日(火) 負けるな寒さに。朝の持久走練習、みんなで目標に向かって力走中！

秋の深まりを感じる今日この頃、10月28日(火)に始まった持久走練習が、ついに中日を迎えました。今朝は一段と冷え込み、子どもたちの白い息が、澄んだ青空の下で力強く弾けていました。そんな寒さも吹き飛ばすかのように、校庭には元気いっぱいに走る子どもたちの姿があふれています。この持久走練習期間を通して、子どもたちは2つの大きな目標に取り組んでいます。「①寒さに負けない強い身体をつくること」、「②自分の目標を決め、自分のペースで走りぬくこと」練習は、1~3年生が内側のレーン、4~6年生が外側のレーンを使用し、学年ごとに自分の速さを維持しながら走ることに挑戦しています。苦しいときも、自分との戦いに挑みながら、一步一步、確実に前へと進むそのひたむきな姿は、見ている私たち大人にも感動を与えてくれます。



## 11月25日(火) 篆刻(てんこく)に挑戦～5年生「ものづくり体験教室」で印鑑づくりに夢中～

子どもたちの前に置かれたのは、印材となる石と、細い彫刻刀、そして印材を固定するための道具です。まずは、自分の名前を篆刻するための隸書の辞書を使って調べます。普段書いている文字と異なり、びっくりしている子どもたちもいました。次に、調べた名前の文字を紙に写し取り、印材に反転させて下書きします。この時点で左右逆になるため、子どもたちは頭を悩ませていました。そして、いよいよ彫刻の作業に入ります。

### ◆集中力が試される一瞬

- ◇慣れない篆刻刀で石に刃を入れる作業は、まさに真剣勝負。
- ◇「力加減が難しい！」、「もう少し深くほった方がいいよ。」、「きんちょうする～。」
- ◇細かい作業に集中し、真剣な眼差しで石に向き合う姿が見られました。先生のアドバイスを受けながら、一刀一刀丁寧に彫り進めます。

